

世界遺産登録推進シンポジウム 2022  
立山砂防防災遺産シンポジウム 開催概要  
—日本固有の防災遺産 立山砂防の防災システムを世界遺産に—

**1 開催趣旨**

富山県は、関係機関や民間団体等と連携協力しながら、日本イコモス国内委員会によって「日本の20世紀遺産20選」に選出された富山県が世界に誇る防災遺産である、立山砂防の歴史的砂防施設群の世界文化遺産登録を目指しています。

本シンポジウムでは、世界遺産の最前線で活躍する専門家による講演やパネルディスカッション等をおとして、立山砂防の価値と魅力を広く発信しました。

**2 概要**

- (1) 日時 令和4年12月4日(日) 13:30～17:00
- (2) 会場 富山国際会議場メインホール(富山市大手町1-2)
- (3) 参加者 約450名(会場参加200名、オンライン参加250名)
- (4) プログラム

13:30～	<b>■挨拶</b> 開会挨拶 新田 八朗 富山県知事 来賓挨拶 国土交通省水管理・国土保全局砂防部長 三上 幸三 氏
13:45～14:55	<b>■基調講演</b> 「防災遺産 立山砂防の価値とその評価」 産業遺産情報センター研究主幹、 日本イコモス国内委員会「技術遺産小委員会」主査 伊東 孝 氏
14:55～15:10	<b>■報告</b> 「富山県の立山砂防の世界文化遺産登録に向けた取組み」 富山県知事 新田 八朗
15:30～	<b>■パネルディスカッション</b> コーディネーター 西村 幸夫氏(日本イコモス国内委員会顧問) パネリスト 松浦 晃一郎氏(第8代ユネスコ事務局長) 伊東 孝氏(産業遺産情報センター研究主幹、 日本イコモス国内委員会「技術遺産小委員会」主査) 大野 宏之氏(一般社団法人全国治水砂防協会理事長、 公益社団法人砂防学会会長) 西川 英佑氏(関西大学助教)



来賓挨拶(三上砂防部長)



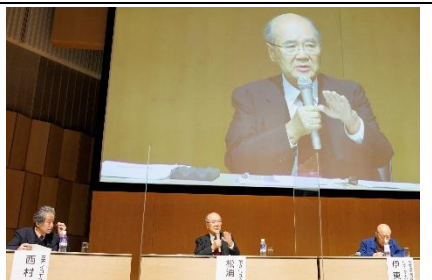
基調講演(伊東 孝氏)



富山県の報告(新田知事)



パネルディスカッション



パネルディスカッション



パネルディスカッション

- (5) 主催 富山県世界遺産登録推進事業実行委員会  
 (事務局: 富山県地方創生局観光振興室、土木部砂防課、教育委員会生涯学習・文化財室)